

寺を日本を愛せる取り組みの推進を求めました。

都市型震災対策について・・・想定される首都直下型震災に対し、市の被害想定と対策について質問し、クラッシュ症候群対策、災害時要救助者登録制度の一層の周知を求めました。

光町の新幹線の活用について・・・貴重な観光資源である光町の新幹線を、鉄道好きな方々を中心としたイベント等で地域振興の一助と出来ないか提案しました。市長からは、市民の皆様の御協力で大切にされている新幹線をもっと周知し、地域振興に役立てる大変興味深い提案である旨の回答がありました。

待機児童及び新設保育園について・・・市内待機児童の現状と地域格差について質問し、西部地域の保育園不足解消に向け、西町、高木町、富士本3園の新設計画と平成26年までに解消できるような努力していくとの回答がありました。

弁天通り周辺の交通量増加対策について・・・中央線高架化後、弁天通りの交通量増加に対する意識の有無と、市民の皆様からのご意見も多い西町5丁目交差点の渋滞対策について質問し、行政からは現状増加したと言う認識はないが、下半期に行われる交通量調査の結果を踏まえて安全対策、交差点対策に取り組んでゆく旨の回答がありました。

他にも稲荷神社一三中入口間のバス停新設についてや、特定健康診断の他市との相互利用について質問しました。

行政改革

税金のムダ使い削減（人件費）

無党派（みんなの党） おざわ 脩

1. 市の職員給与削減について

問 人事給与制度の見直しの中で目標期日を過ぎても達成できていない部分の進捗状況について教えてください。

答 一定の期日を目指して交渉してきたが、職員団体との交渉が現在も合意に至っていない状況。

問 国家公務員給与10%削減の動きを踏まえ、地方公務員である市の人件費削減についての考えは？

答 東京都、26市と連携し対応していく必要がある。

市長 財政健全化に向けて、総人件費の削減を進め、積み残した課題の交渉に取り組んでいく。

2. 議員報酬3割削減

尾澤 現在、国分寺市は行政改革を本気で取り組んでいかなければならないと考えます。議員自ら率先して行政改革していく意志を市民の皆様様に御示しさせて頂く意味で議員報酬の3割の削減を本会議にて提案させていただきました。

3. 保育園、小中学校の危機管理について

問 保育園、小中学校で児童を預かる引率職員に相応しい救命救急の知識と技術を身につけて欲しい。全ての引率職員の方に今まで以上の内容の講習を受けて頂くことを義務化して欲しい。

教育長の答 全員が救命救急の技術を身につけ、子どもの命を安全に管理できるように進めてまいりたいと思います。

子ども福祉部長の答 今やっている研修について、さらにしっかり受けて頂けるような体制を作りたい。

4. 昔の井戸について

問 昨年度から壊れている井戸の修繕が長期間にわたって遅れている理由は？

答 井戸の必要性は認識していたが、予算の

問題と震災対応により遅れてしまった。

市民のための行政運営を

自民党新政クラブ 本橋 たくみ

1 新庁舎建て替え問題～（本橋）市民サービス向上の観点、防災上の観点、業務効率の観点から、新庁舎の計画を強く求める。（市）後期計画の中で建設の可能性について検討していく。

2 行財政改革～（本橋）他の自治体ではアウトカム理論や事務事業評価が導入されている。国分寺ではどうか。（市）事務事業評価については、17年度から本格実施している。こういった取り組みを充実させていく。

3 ゴミ処理問題、有料化について～（本橋）焼却炉の耐用年数がせまり、財政上、可燃ゴミの減量の上でも有料化が必要であると考えがどうか。（市）有料化については、まだ実施時期等も決まっていない。いろいろ減量施策を進める中で検討していく。

4 防災対策～（本橋）市内在住の職員数が3割台という中で、夜間や祝日に発災した場合に対応できない可能性があると思うがどうか。（市）一定の対応を図るようにしたい。（本橋）防災上の観点から自治会加入率向上もお願いしたい。

5 福祉政策～（本橋）ここねっとというのが地域の縦のつながりと横のつながりをつくる上で重要な政策だと認識しているが、今後どのように発展させるのか。（市）福祉との連携を努めながら、ここねっとを推進していきたい。

6 都道328号線、346号線～（本橋）防災上インフラの整備、道路の重要性という認識が非常に高まってきている。早期着工、早期実現をお願いしたい。

7 節電による夜間照明の利用について～（本橋）これからも利用団体と協議をしながら、利用の確保をお願いしたい。

大災害から市民や職員を守る行政の体制を！

自民党新政クラブ 田中 政義

1. 東日本大震災に対する取り組みについて

問 市が取り組んだ被災地への撤去自転車の搬送事業は大変有意義なものであったと思う。今後は続けていかないか？

市長 被災地からの要求に対し、積極的に取り組んでいく。相手方のニーズを伺って対応することが大事な事だと考える。

問 国分寺市が直接的な被害を被るような災害が起きた時、一部の職員に大きな負担がかかるような今の市の体制では市民の安心・安全や、職員の健康が守られるのか疑問が残る。災害時における業務のさらなる分担、人員の確保についてどのように考えるか？

総務部長 今回の対応については、くらしの安全課が中心となって災害対策本部を運営し、また先頭に立って一線を担っている。その事から職員の負担が一時かなり増加したこともある。人的な配置も含めて乗り切っているが、もしも当市で大きな災害が起きた時はとても対応できる状態ではない。今回の教訓を生かしていく。

市長 本部班の仕事の体制、その他の班の体制そして市民の方々にお願いする部分や計画の見直し等、しっかりとチェックしていく事が大事

なことだと考える。

2. ぶんバス北町ルートについて

問 ルートを自分の中で考えていく中で、鷹の台駅へ回せないかと考えた。どうしても今のぶんバスの規定では厳しい壁に当たってしまう。枠組みにとらわれず、福祉の面からも柔軟に対応して欲しい。

都市建設部長 地域公共交通会議の議論とか、共同運行になると小平市との協議になる。まずは小平市の意向を伺っていきたい。

田中 今回の質問ではほとんどの議員から震災に対する質問が上がった。今後の対応についてしっかり求めていきたい。この他328号線、商業振興、市有地の活用について質問した。

災害時の安全対策整備で市民生活に安心を！

公明党 高橋 りょう子

1. 高橋 3.11発災直後民生委員の安否確認実施を高く評価。要援護者リスト更新等に課題が。

市 対象者基準、名簿の確実性等精査に努める。**高橋** 避難場所での張り紙等、視覚障がい者には認識困難。誘導やバックアップ体制整備を。

市 確実な支援・情報提供・仕組み等検討する。**高橋** 地域内に避難場所が無い、指定された場所への距離・交通量など高齢者から不安の声がある。

市 近隣市や私立学校等とも協議し検討したい。**高橋** 自治会の無い地域から震災時は近隣の支えあい、コミュニティの必要性に期待が。

市 地域の特性を活かし協議、検討したい。**高橋** 「緊急時医療情報キット」導入の進捗は。

市 形態も含め、実施に向け進めている。**2. 高橋** 放射能に対する国の基準が出ない中、不安の声が寄せられている。国や都に測定の緊急要望を出し市民の「安全・安心」確保を望む。

市 市長会を通じ放射線測定の要望を行った。**高橋** 学校給食の食材、停電の影響は無いか。

市 出荷制限されていない物を調達し、通常より洗浄・皮むきを強化している。中学校給食委託業者に企業節電依頼があり、対応に苦慮。**高橋** 食材の安全管理には万全の体制強化を。

3. 高橋 この夏導入予定の中学校冷房設置が震災の影響で困難との報告。猛暑は待ったなし！代替の暑さ対策で教育環境の整備を。

市 ミスト・移動式散水機等水の活用を検討。**4. 高橋** 市民の健康を成す食育推進計画策定は。

市 来年1月までに方向性を整理する。**5. 高橋** 「北町ぶんバス」は住民の長年の悲願。既存バスルート延伸の土地確保、進捗状況は。

市 バス事業者と協議を進めているところ。**高橋** 「ぶんバス」定義は福祉目的と交通不便解消との市長方針。その責任ある対応を強く求める。

